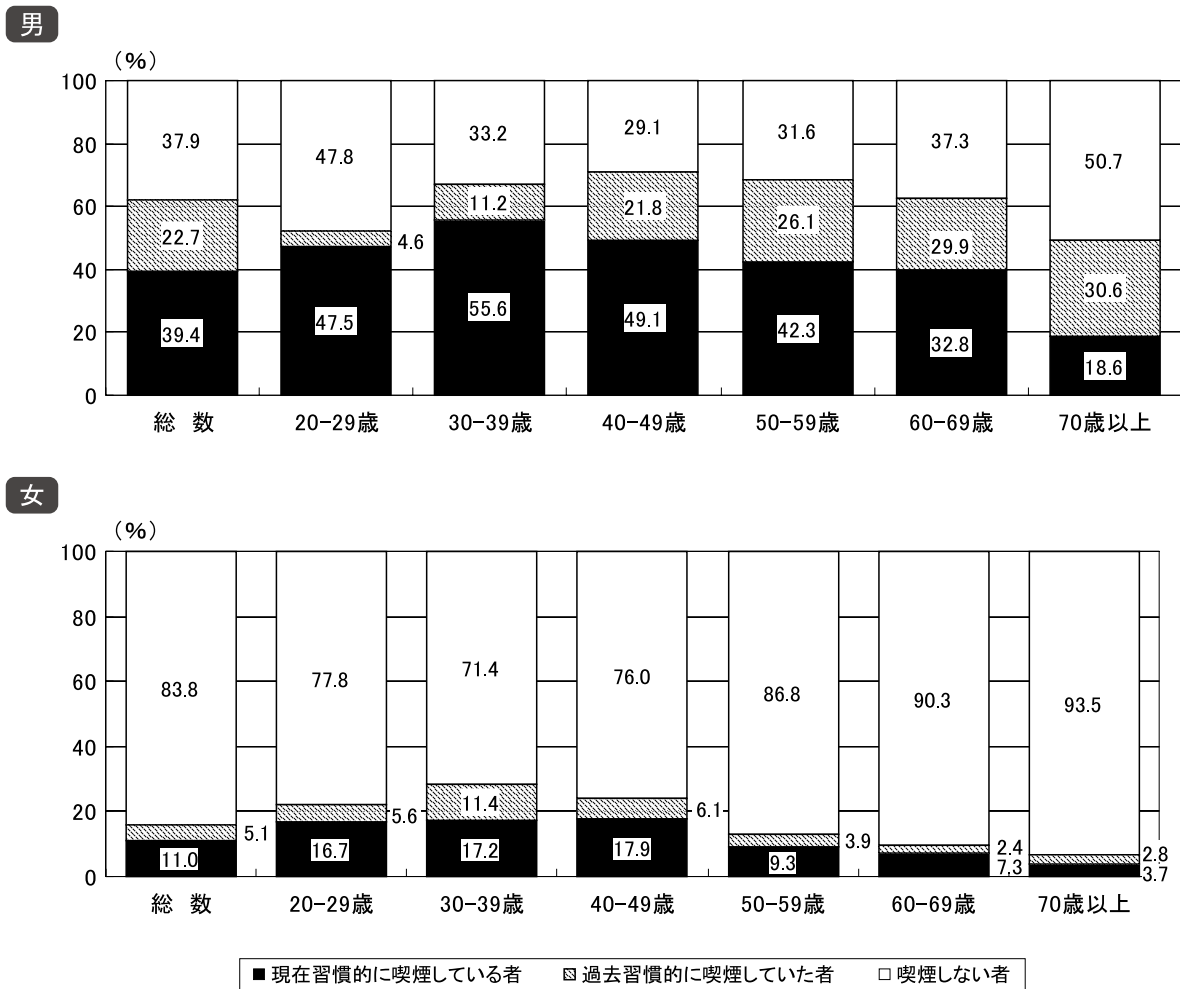


4. 喫煙の状況

現在習慣的に喫煙している者の割合は、男女ともに20～40歳代が高く、男性で約5割、女性で約2割。

図 17-1 喫煙の状況 (20 歳以上)



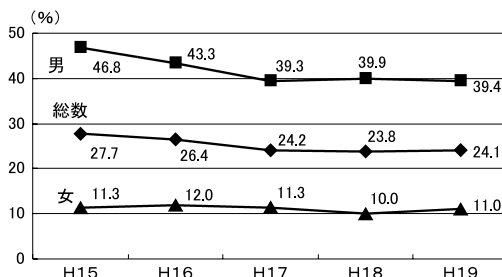
現在習慣的に喫煙している者：
 これまで合計100本以上、または6ヶ月以上たばこを吸っている（吸っていた）者のうち、「この1ヶ月間に毎日またはときどきたばこを吸っている」と回答した者

過去習慣的に喫煙していた者：
 これまで合計100本以上、または6ヶ月以上たばこを吸っている（吸っていた）者のうち、「この1ヶ月間にたばこを吸っていない」と回答した者

喫煙しない者：
 「まったく吸ったことがない」又は「吸ったことはあるが合計100本未満で6ヶ月未満である」と回答した者

現在習慣的に喫煙している者の割合は、男性では減少傾向にあるものの依然として約4割であり、女性は横ばいで、約1割であった。

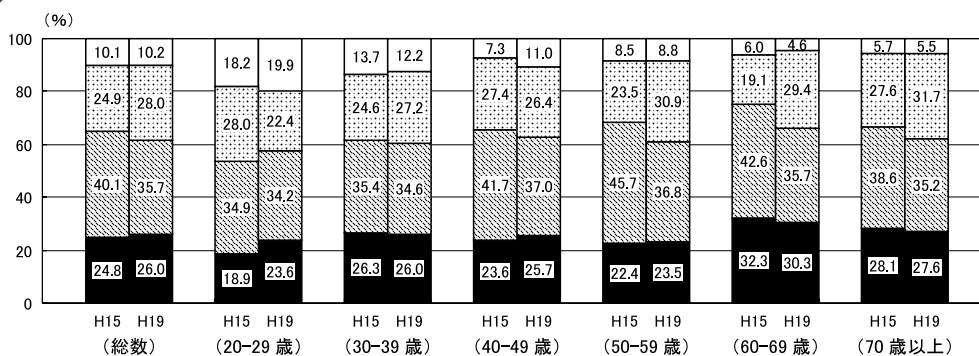
図 17-2 現在習慣的に喫煙している者の年次推移（20歳以上）



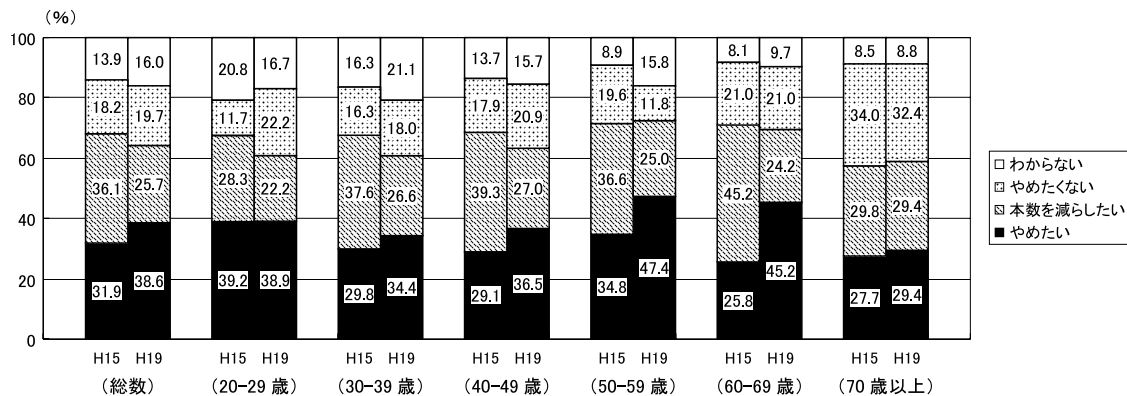
「たばこをやめたい」と回答した者の割合は、男性26.0%、女性38.6%であり、平成15年に比べて増加傾向であった。

図 18 禁煙希望の状況（20歳以上）

男



女



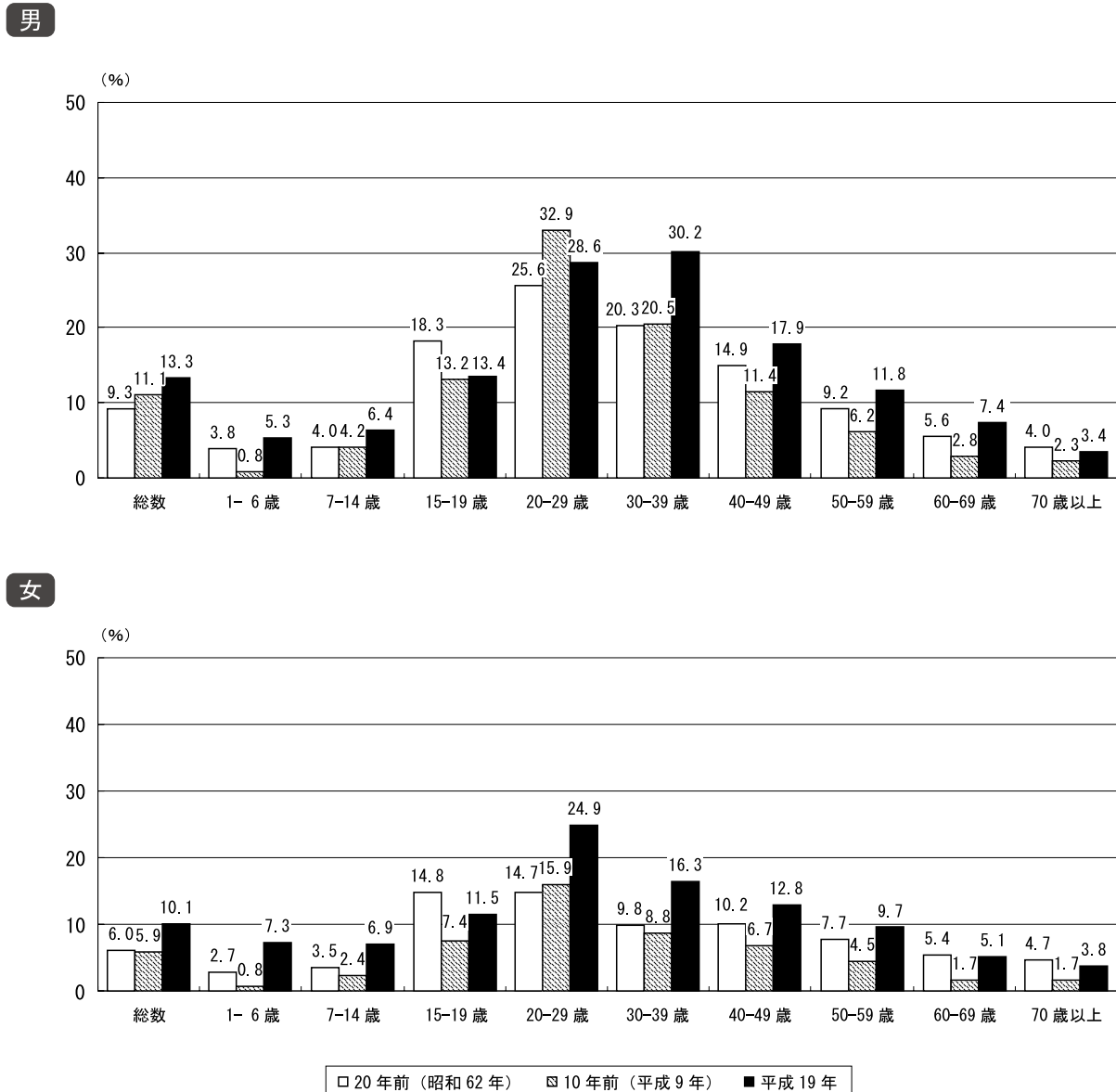
わからない
 やめたくない
 本数を減らしたい
 やめたい

第3部 食生活の状況

1. 朝食欠食の状況

朝食欠食の状況を年次推移で見ると、男女ともに高くなる傾向であり、平成19年では、男性は30歳代で最も高く約3割、女性は20歳代で最も高く約2.5割。

図19 朝食欠食の状況（1歳以上）

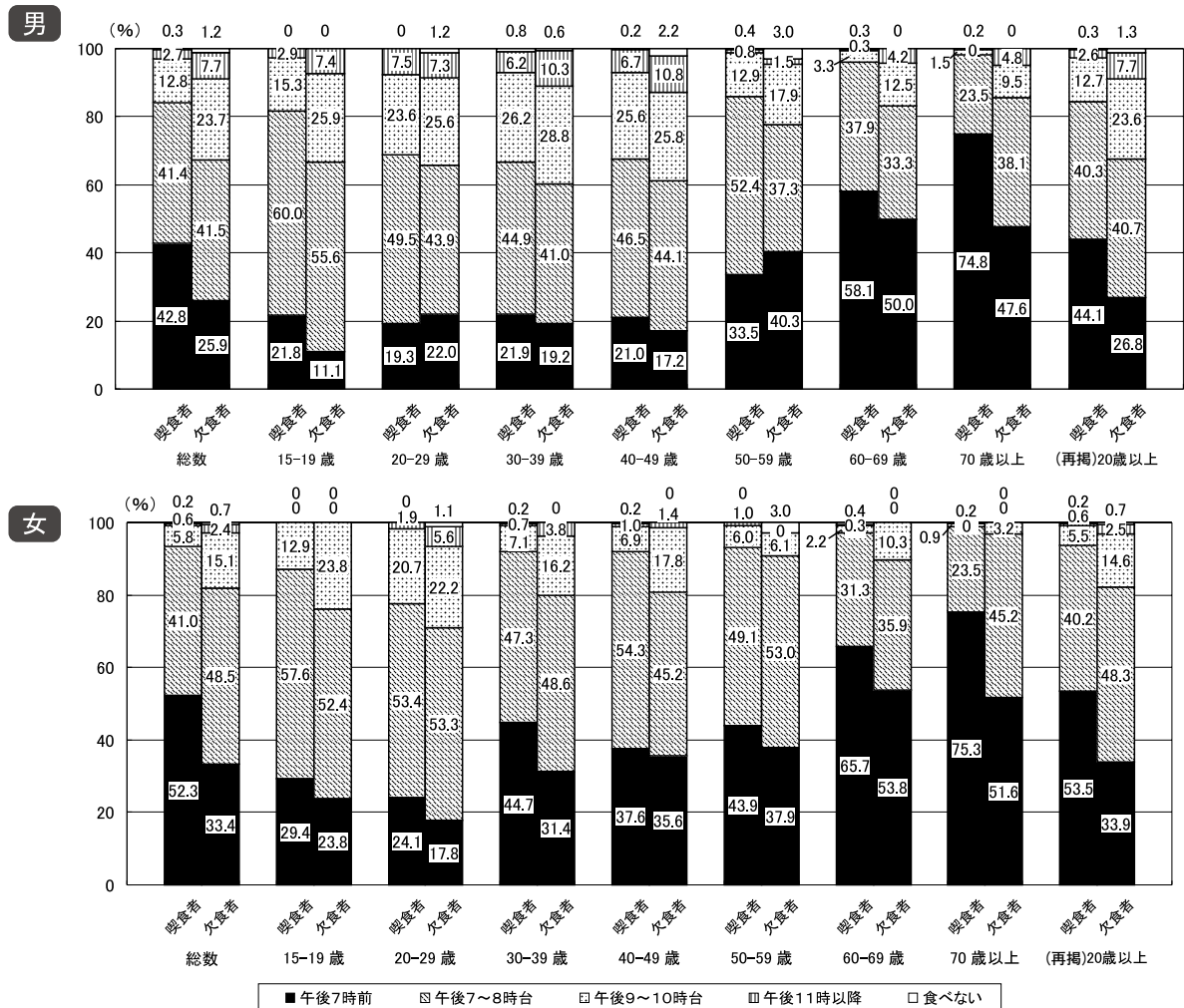


本報告でいう、「欠食」は、下記の3つの場合である。

- ・菓子、果物、乳製品、嗜好飲料などの食品のみを食べた場合
- ・錠剤などによる栄養素の補給、栄養ドリンク剤のみの場合
- ・食事をしなかった場合

朝食の喫食状況別に夕食時間を見ると，男女ともに，朝食をとっている者は朝食をとっていない者に比べ，午後8時台までに夕食をとっている者の割合が高かった。

図 20 朝食の喫食状況別・夕食時間（15歳以上）



朝食の喫食別に野菜摂取量をみると，野菜を350g以上食べている者の割合は，朝食喫食者で32.5%，朝食欠食者で16.3%であった。

図 21 朝食の喫食状況別・野菜摂取量の分布割合（20歳以上）



2. エネルギー摂取量及び脂肪エネルギー比率

エネルギー摂取量の平均値の年次推移は、男女ともに減少傾向。
 脂肪エネルギー比率が30%以上の者の割合は、20歳以上の男性で約2割、
 女性で約3割。

図 22 エネルギー摂取量の平均値の年次推移（20歳以上）

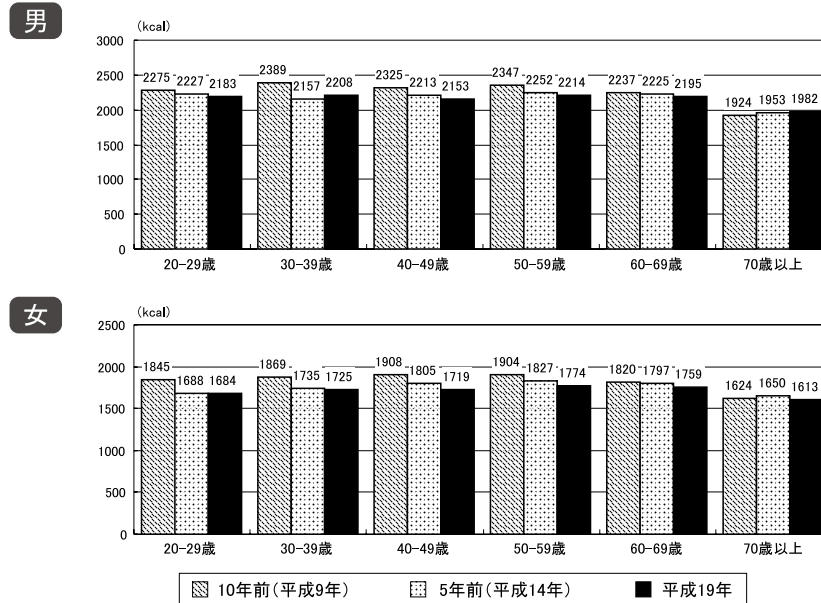


図 23 - 1 脂肪エネルギー比率の分布割合（20歳以上）

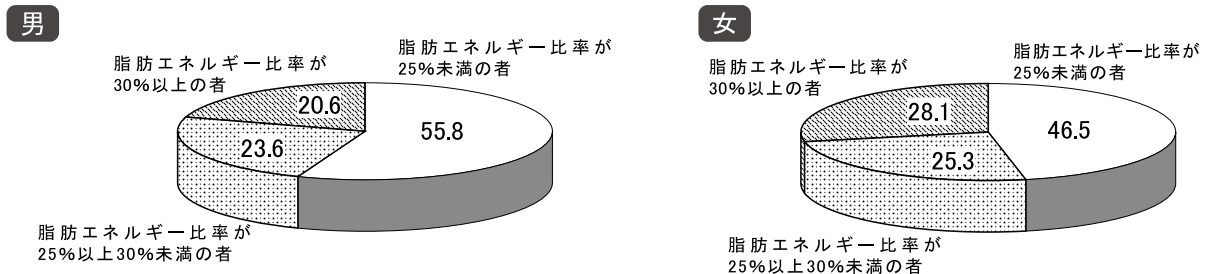
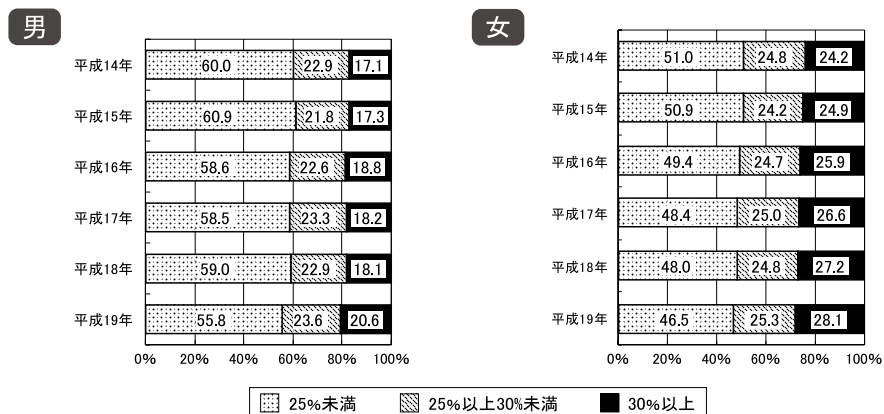


図 23 - 2 脂肪エネルギー比率の分布割合の年次推移（20歳以上）



脂肪エネルギー比率：脂肪からのエネルギー摂取割合
 (参考) 日本人の食事摂取基準(2005年版)：脂肪エネルギー比率の目標量
 18~29歳：20%以上30%未満, 30~69歳：20%以上25%未満, 70歳以上：15%以上25%未満